



53人の子どもの**笑顔**を守る。
それが、わたしたちの**使命**だった。

あの日 の オルガン



戸田恵梨香 大原櫻子

佐久間由衣 三浦透子 堀田真由 福地桃子 白石糸 奥村佳恵
萩原利久 山中崇 田畑智子 陽月華 松金よね子
林家正蔵 夏川結衣 田中直樹 橋爪功

監督・脚本：平松恵美子

原作：久保つぎこ「あ日のオルガン 聴覚障害児物語」(朝日新聞出版)
音楽：村松崇継 主題歌：アンソニー「愛月の夕」(2018Ver.) (ソングエクスジェス)
エグゼクティブプロデューサー：李鳳華 プロデューサー：三宅はる久 企画：角野明夫 監製
撮影：近森真史 照明：宮西孝博 美術：小林久之 録音：西山豊 編集：小堀由紀子 装飾：大塚信正 衣裳：真骨紀子 ヘアメイク：船岡明日香
VFXスーパーバイザー：オダイッセイ 音響効果：藤本さくら スクリプター：小林加苗 助監督：相良健一 制作担当：堀井成和 制作プロダクション：プラスアッププロジェクト
総務：トラジ 後援：社会福祉法人聖隷財団母子愛育会 公益社団法人全国私立保育者連盟 社会福祉法人日本保育協会 全日本私立幼稚園連合会 東京都私立幼稚園連合会 公益社団法人日本仏教保育協会
全国保育児体連協会 全国保育問題研究協議会 一般財団法人日本遊戯会 日本更生保護女性連盟 全日本民主医療関係連合会 東京都品川区 東京都経産局 埼玉県蓮田市
製作：「あ日のオルガン」製作委員会(制作会社：マンシースエンターテインメント、シヤンベースローゼンマネットワーク、シネマ213はく、中央映画興業、朝日新聞社)
助成：©「スシム」文化庁文化芸術振興費補助金 文部科学省特別選定作品(一般映画) 少年向き 青年向き 成人向き 家庭向き 1130.11.27
配給：マンシースエンターテインメント 2018年 119分 カラー ビスタ/5.1ch ©2018「あ日のオルガン」製作委員会

anohi-organ.com



2019.2.22 (FRI)



子どもたちを守るために、保育園ごと疎開させる。知られざるヒロインたちの実話を映画化!



昭和から平成。そして、新たな時代へ語り継ぎたい物語。 知られざるヒロインたちの感動の実話、遂に映画化!



怒った。泣いた。笑った。そして、生きた。

1944年の東京。20代を中心とした若手保母たちが、国の決定を待たず、日本で初めて園児を連れての集団疎開を敢行した、いわゆる「疎開保育園」の事実はまだ知られていない。これは、幾多の困難を乗り越え、託されたいのちを守りぬこうとするヒロインたちの奮闘を描いた真実の物語。大切ないのちを未来へつなぐことを願い、毎日を必死で戦った保母たち。強い信念で時代を切り拓いていった彼女たちの生き様は、時を越えて今を生きる我々を魅了し、大きな勇気と希望を与えてくれる。

主演は、目覚ましい活躍を続ける実力派女優・戸田恵梨香と、女優・歌手としてフィールドを広げる大原櫻子。また、今後の映画界を牽引する期待の新鋭俳優たちが共演し、林家正蔵、夏川結衣、田中直樹、橋爪功ら日本を代表する俳優たちが脇を固める。メガホンをとるのは『ひまわりと子犬の7日間』の監督であり、長年山田洋次監督との共同脚本、助監督を務めてきた平松恵美子。



STORY

戸越保育所の主任保母・板倉楓は、園児たちを空襲から守るため、親元から遠く離れた疎開先を模索していた。最初は反発していた親たちも、子どもだけでも生き延びて欲しいという一心で保母たちに我が子を託すことを決意。しかし、ようやく見つかった受け入れ先はボロボロの荒れ寺だった。

幼い子どもたちとの生活は問題が山積み。それでも保母たちは、子どもたちと向き合い、みっちゃん先生はオルガンを奏で、みんなを勇気づけていた。そんな願いをよそに1945年3月10日、米軍の爆撃機が東京を襲来。やがて、疎開先にも徐々に戦争の影が迫っていた――。

太平洋戦争末期、53人の子どものいのちを守った保母たちがいた。

誰もが自分のことで精一杯だった時代、彼女たちを突き動かしたものは一体なんだったのか?

あの日のオルガン

anohi-organ.com



2018年/119分/カラー/ビスタ/5.1ch © 2018「あの日のオルガン」製作委員会

2月22日(金)ロードショー

